



# NSK安全の取り組み

2018  
WINTER & SPRING  
vol.6

## NSK安全宣言

- 一、私たちは危険予知活動と指差し呼称を徹底します。
- 一、私たちは指示・作業手順を厳守します。
- 一、私たちは報告・連絡・相談を徹底します。

## 安全衛生月間目標（1月）

### 安全施工サイクル活動の実施

1. TBM/KYミーティングの実施
2. 作業指示・内容の認知確認及び記録
3. 過去の事故事例等のフィードバック実施
4. 安全施工ハンドブックの活用

## 安全標語【第3位】

今日の現場は 未来の教科書 残して伝える安全日誌

## EVENT SCHEDULE

イベント	1月	2月	3月
新年安全祈禱（東京）※各営業所でも実施	1月9日	-	-
全国年末年始無災害運動（厚生労働省主催）	～1月15日	-	-
安全衛生委員会開催	1月29日	2月23日	3月23日
安全衛生教育 ・職長・安全衛生責任者教育（新規・更新） ・低圧電気取扱特別教育		随時開催	
危険予知訓練（TBM/KY研修） 社員・施工パートナー対象		随時開催	
安全品質管理室主管安全パトロール	東京・他地区	東京・他地区	東京・他地区
施工パートナー安全衛生協議会	1/30 東西合同	-	-



## NSK安全のための4つの施策



### 安全パトロール



# 1 管理

### 各部門の取り組み

九州・沖縄  
地区

# 2 活動



### 安全衛生教育



# 3 教育

### 年末年始無災害運動

# 4 対策

法令遵守  
“ヨシ!!”



## 管理

### 安全パトロール



毎月の安全衛生委員会で安全パトロールの報告を行なっています。実施者からの良かった点と指摘事項についてご紹介します。

〈○良かった点〉

1. 抜く、挿すの作業時には2人で声を掛けあいながら作業を行っていた(機器番号、ポート番号)。
2. 安全・施工ハンドブックの読み上げ(P.111 禁止作業・単独判断での電源コンセントへの差込み・抜く作業について)、禁止事項の共有を行なった。

〈×指摘した点〉

1. 作業場所が狭いため、足元にも注意喚起が必要な中、工具を置きっぱなしにしてしまうことがあったため注意をした。
2. 立馬と足場板を使用していたが不安定でした。脚立と足場板を組合せ、ゴムバンド結束、足場板の突出は20cm(安施HBのS6 34頁)、供給者へ安全・施工ハンドブックでの指導をしてください。

以上、報告の一部をご紹介します。

(2017年度安全診断全国実績 1月~11月 合計:108件)

## 活動

### 各部門の取り組み 九州・沖縄地区



九州・沖縄地区での安全への取り組みを紹介します。

他地区と同様・・・以上と行ってしまえばおしまいです、

当社には事故・障害掲示板があり、全員が同じ情報を得ることができます。ただ、それに対するの火事としてとらえるのではなく明日は我が身としっかりと認識し、以後の活動に活かすことを心掛けるよう、朝礼・終礼では事故原因とその対応について話しをしています。また、安全診断では過去の類似事故事例を挙げて注意喚起を行なっています。



2017年度九州地区安全大会

また沖縄地区では5年以上無事故記録を続けています。ベテラン5人衆が頼もしく感じますが、やはりパートナー様との良い関係が構築されている事が一番の要因ではないかと考えています。今後もパートナー様と協力しながら安全で安心な作業環境をお客様にご満足いただけるよう活動していきます。

## 教育

### 安全衛生教育



#### 確実に信頼できる施工管理とは

当社では建設業として建業法、労働安全衛生法等の法や規則に規程されている許認可の取得、免許・技術認定者・教育修了者による施工管理を行なう必要があります。現場では社員が「現場責任者」として任命・配置され、お客様のご依頼内容により、内装、電気、通信、什器、設定作業等に対応する工事種別ごとに施工パートナーの中から職長・安全衛生責任者資格と必要な免許の有資格者を「職長」として任命し施工管理を行なっています。

現場責任者はお客様のご依頼内容、ご指示やご相談の窓口を担当し、現場に合った施工計画、作業手順、施工資料等を作成した上で、施工パートナーと協調して施工管理を行なっています。

本年も建設業を営む事業者としての責務である社員と作業員の安全衛生を確保するために、全国の営業所を対象にして社内外での安全衛生教育、現場での安全パトロールによるOJT教育、公的な特別教育を実施いたします。これからもお客様にご安心いただける施工管理を目指して活動していきます。

## 対策

### 年未年始無災害運動

「年未年始無災害運動」について 実施期間：2017年12月15日～2018年1月15日

毎年恒例ではありますが、12月15日から翌年の1月15日まで、全国の企業が参加する「年未年始無災害運動」(中災防中唱)が実施されます。これに合わせ当社でも重点実施項目を12点掲げ、事故障害ゼロに向けて活動を強化しています。

『中央労働災害防止協会のスローガン』 **異常なし！ ダブルチェックで念入りに 年未年始もゼロ災害**

当社では年未年始無災害運動に合わせ、重点実施項目を掲げて現場での事故障害ゼロを達成するべく活動しています。重点実施項目の一部をご紹介します。

『NSK年未年始の重点実施項目』

- ・特別安全衛生診断・パトロールの実施
- ・現場に対応した安全保護具・労働衛生保護具の点検、整備確認後の使用
- ・危険予知(KY)活動を活用した「現場力」の強化と5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)

## 総括安全衛生管理者よりご挨拶

日頃より弊社の安全衛生活動にご理解をいただき誠にありがとうございます。2016年秋よりスタートしたこの「安全の取組み(ちらし)」も今回でvol.6を発刊するまでとなりました。

今までも安全に対し様々な取り組みを行ない、それをこの「安全の取組み(ちらし)」で皆様にご報告をさせて頂いて参りました。

本年度も四半期毎に弊社の安全活動をご報告させていただきます。本年度は弊社の安全活動の企画・管理を行なっている安全品質管理室の室長に昨年まで現業の第一線では部長職として業務を行なっていた中堅社員を新たに迎え、更なる安全活動の強化、現場の安全確保、更には作業品質の向上を目指し活動を行なって参ります。

今後とも「ゼロ災害」を目指し安全活動を実施して参りますので、皆様からのご指導・ご鞭撻を賜りますよう、引き続きよろしくお願い申し上げます。

NSK株式会社  
総括安全衛生管理者 稲生利幸

NSK  
ひすぶ社  
COLUMN

NSK株式会社

〒102-0074  
東京都千代田区九段南2-3-1  
青葉第一ビル  
URL: <http://www.nsk-net.co.jp>  
HPリニューアルいたしました!

